

三中だより

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに
玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ
我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自立して学び、
人と協働して
貢献できる生徒の育成



令和4年10月27日 第6号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

「三崎の子ども達の教育について考える会第6回」を開催しました

校長 濱野 裕之

10月8日(土)9時30分～11時30分にかけて、みさき小学校で、熟議の6回目を行いました。「コミュニティ・スクールを通して学校と地域はどのように変わればよいのか」を副題として、講師に文部科学省コミュニティ・スクール推進員の高木和久先生をお迎えして講演をしていただきました。講演をお伺いした後、テーマについてグループでの意見交流も行いました。

高木先生のお話から、学校運営協議会として、学校、地域がどのような方向を目指せばよいのかを学ぶことができました。

特に印象的であったのは、

「学校運営協議会の目的は、学校と地域がつながることではない。子どもが変わることである」

という言葉です。地域や学校として、子ども達にどのような力をつけたいのかを明確にして、その力がついたかどうかを取組の目標とするということです。

そのためのヒントなるのが、「学習指導要領」に示されている3つの視点です。

- ・社会の激しい変化の中でも、何が重要かを「主体的に判断できる」こと
- ・多様な人々と「協働」することができること
- ・新たな価値を「創造」していくとともに、新たな問題の「発見・解決」につなげることができること

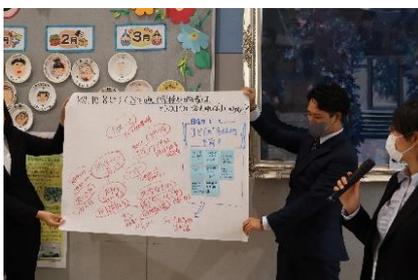
その中でも高木先生が重要視されていたのは、「主体性」です。似た言葉で「自主性」という言葉がありますがこの2つには明確な違いがあります。

自主性：「やるべきこと」が明確で、その行動を人に言われる前に自らやること。

主体性：やる事が決まっていなくても、自分で考えて、リスクも承知で行動できる。

このことから、生徒の主体性を育むことが重要であることを学ぶことができました。

高木先生は、具体例として「子どもがお客さんから脱却する家庭・地域・学校づくり」という視点で、子どもたちの声を聴く活動から企画が動き出した、「夏休み店長修行」の活動や「街づくりフェアへの出店活動」などを紹介されました。



様々な活動から学ぶことは多かったのですが、今後、私たち三崎地区合同学校運営協議会の活動に必要なとされるのは、「三崎地区の良さや課題を自分たちの目で発見し、三崎地区に合った活動を自分たちで創り上げること」であることを強く感じました。今回、学んだことを基に、主体性を育む学校運営協議会の取組を考えていきたいと思っています。

後期生徒会始動!

10月3日(月)から、後期生徒会が、始動しました。9月21日(水)に行われた役員選挙では、候補者の1人1人がしっかりと自分の選挙公約を述べました。さらに10月7日(金)には後期生徒総会が行われ、質問や意見が多く出され、活発な討議となりました。



生徒総会の様子です

【後期生徒会長 畠田 煌心】

前期も質問タイムがあったけれども質問している人が少ないと感じたので、どうすればみんなが質問しやすくなるか考え、工夫したいと思います。まずは定期的に質問タイムをつくって質問しやすい環境をつくり、分からないところをなくしたり得意なことを伸ばしたりできるようにしていきたいです。また、去年の文化祭では、協力することで最高のものを創ることができるとわかりました。そこで僕は三崎中学校全体で協力していけば、どんなことでも最高のものにできると思います。皆さんのご協力をお願いします。

【後期生徒会執行委員 新川 純冬】

前期では、月に一度クラスで学校の変えてほしいことや意見を生徒会に提案する取組がありました。僕は、その取組では遠慮して意見を言えていない人がいるのではないかと考えました。だから、誰でも気軽に学校への提案や意見を言えるような目安箱を設置したいと思いました。

僕は目安箱を設置して誰でも意見を言えるようにし、みんなの意見でより良い学校を創っていきたくと思っています。

【後期生徒会副会長 松井 菜乃華】

生徒会役員になって、「生徒会を通して多くのことを経験し成長したい」、「より良い三崎中学校を目指したい」と思い、立候補しました。

前期に公民館の清掃をしてとてもやりがいを感じたので、後期もボランティア活動を行います。例えば、夏休み中のよさこい練習で使わせていただいたので、公民館の方たちへの感謝を込めて、清掃をします。また、海や道路のごみ拾いをします。そのことがSDGsの活動にもつながると思います。

【後期生徒会執行委員 泉 波夏斗】

僕は、あいさつ運動を計画的に実施したいと思います。なぜならあいさつ運動の取組のときにだけ挨拶している人が多いと思ったからです。挨拶という漢字の「挨」の字は相手の心を開くという意味があり、「拶」には相手の心に近づくという意味があるそうです。そこであいさつ運動を通してより良い挨拶を身に付け、みんなの仲をもっと深めたいと思います。そのためにも、執行部が代表となって挨拶していきたいと思っています。



後期生徒会役員の名簿です

後期生徒会目標



躬行実践~AAA~です。躬行実践は、自分の意思で実際に行動、実行していこうという目標です。A(アイン)A(アウト)A(エイト)には、力一杯に行動し、助けあっていこうという目標が込められています。

作品コンクール 受賞 おめでとう!

- ★おじいちゃんおばあちゃんの似顔絵コンクール
銅賞：井田 圭香 銅賞：新川 純冬
佳作：瀬戸 愛生
- ★三行詩コンクール
優秀賞：青坂 莉奈
- ★読書感想文コンクール
特選：畠田 煌心 (県コンクール出品)
特選：知家 日菜乃 入選：前 結音
- ★日中韓国際青少年書道絵画
金賞：青坂 莉奈
銅賞：畠田 煌心
優秀賞：泉 波夏斗・権元 沙耶

三中実りの秋



3年生修学旅行：10月11日～13日

奈良と京都に行ってきました。コロナウイルス感染症予防に細心の注意を払いながらの修学旅行でしたが、この修学旅行で、3年生14名の絆を深めることができました。修学旅行を終え、ひとまわり大きく成長したようです。

奈良公園では、ガイドをしてくれた方が、「三崎中学校の生徒さんは素晴らしいですね。他の学校の生徒さんに、『あなたの住んでいる地域の良いところはどこですか。』と聞いても『いいところはありません。』と答えが返ってくるのがほとんどですが、三崎中のみなさんは住んでいる地域の良いところをたくさん教えてくれました。私はいつかきっと珠洲へ旅行に行きたいと思います。」という話をされました。三崎の地域の中で学んだ子供たちが、地域のよさを自分の言葉で語ることができていることに感動しました。

法隆寺



今回の修学旅行は、楽しみでしたが、反面「コロナでスキー合宿のように中止になるのではないか」「ちゃんと自分をコントロールできるのか」などの不安がありました。しかし、京都・奈良の修学旅行を最後までみんなと楽しむことができ、本当によかったです。 3年 青坂 莉奈



北野天満宮

本当にいろいろな所へ行って、人込みの中なども含め、今までにない良い経験ができたと思います。また、ホテルで働いている人ともいろいろ話ができ良かったです。初めて出会う人と話すことに不安はありましたが今回の経験で自分にはしっかりとコミュニケーション力がついていないことを自覚することができました。 3年 井田 圭香



下鴨神社

京都や奈良には、昔からの観光資源が豊富にありました。しかし、それらがあるというだけでは、観光客は来ません。観光資源を上手く拾い上げ宣伝をしていたから、これだけ多くの観光客が来るのだと思います。京都や奈良のような資源は、どの地域にも同じようにあります。その資源をどのように生かしていくのかを考えていくことが大切なのではないかと思いました。 3年 権元 沙耶



映画村

僕は、この修学旅行がとても良い思い出になりました。なぜなら、奈良や京都の歴史的な文化財が見られたからです。この修学旅行に行けたのは、いろいろな人の支えやお世話があったからだと思うので、感謝したいです。この修学旅行で学んだことをこれからの学校生活に生かして頑張りたいです。 3年 新川 純冬



伏見稲荷神社

関西方面を観光するにあたって、他県を訪れる機会があまりなかった私は、そこにしかない文化や石川県との違いを知ることをとても楽しみにしていました。

京都国立博物館では、教科書で学んだ千利休や長谷川等伯の作品がありました。その作品のよさや味を感じる楽しさと共に、学んだことが生かされた実感がわいてきて、うれしかったです。 3年 濱野 夏妃



清水寺



1・2年生体験学習：10月14日

1・2年生は地域の産業の見学や体験を通してよさを知り、自己の生き方について考えることを目的に、ランプの宿・みんなの馬・輪島漆芸美術館などに行きました。実際に乗馬する体験をしたり、積極的に質問をするなど、興味をもって学習ができました。また、輪島漆芸美術館では、作品の見学と沈金箸色付け体験をしました。集中して取り組み、満足できる作品が仕上がりました。



ランプの宿

心に残ったことは、鉢ヶ崎ケビンで馬に触れ合えたことです。実際に馬に触ったりすることはあまりないので鼻や体を触ったりしたことは貴重な体験でした。2年生との会話も増えました。

1年 瀬戸 愛生



乗馬体験

1・2年生の仲が深まったと思いました。鉢ヶ崎ケビンではみんなが学年を気にせず、楽しそうに話していたので、私もとっても楽しかったです。輪島漆芸美術館では、作品の鑑賞や沈金箸色付け体験が心に残っています。

1年 畠田 彩羽



昼食後の笑顔！

鉢ヶ崎ケビンでは、馬に触ることができたし、乗ることができて良かったです。乗ってみたら意外に高くてびっくりしました。

1年 松井 颯志

心に残ったことは、鉢ヶ崎での馬とのふれあい体験です。馬と触れ合うことはないのですが、新鮮な気持ちでした。1年生とも多く対話ができたとし、いろいろな体験もできたので、楽しかったです。

2年 前 結音

ランプの宿では、刀裨さんのお話で、5年後のプランがあってすごいと思いました。馬とのふれあいでは、2頭の馬の顔がかわいかったです。特にあごが気持ちよかったです。

2年 干場 湧仁

今日の体験で、『珠洲っていいところだな』と思えるくらい素敵な所がたくさんあることを知りました。珠洲について、これまで以上に多くの魅力を知ることができてよかったです。

2年 表 可暖

一番印象に残ったことは、馬に乗って散歩をしたことです。なぜなら、乗ってみると高くて怖かったけど、なかなかできない体験ができたからです。最初、馬を見たときは大きくてびっくりしたけど、なでていると全然怖くなく、楽しかったです。

2年 高木 千穂

11月の行事予定

1日(火)	学校公開ウィーク(～7日)
6日(日)	海鳴祭(文化祭)
7日(月)	振替休業日(11月6日分)
8日(火)	三崎町民文化祭見学
12日(土)	SDGs 学習取組発表会(ラポルトすず)
14日(月)	振替休業日(11月12日分)
17日(木)	市教育教委員会訪問
17日(木)	学力テスト(3年生)
18日(金)	学力テスト(3年生)
21日(月)	珠洲市中学生英語スピーチコンテスト(三崎中)

ご芳志ありがとうございます

みさき小学校5年生より『お米』
竹森さん(引砂)より『お米』
畠田さん(細屋)より『メロン』
新谷さん(小泊)より『梅干し』

★ 給食の食材として
おいしくいただきました。

